

自主調査結果のご案内
中国 第4回ライフスタイル調査
(日本への態度変容速報)

合同会社 サーベイマイ
2012年10月

対象国:中国

対象者条件:20-49歳の中国に住んでいる一般男女

質問数:25問

回収数:N=529

調査期間:2012年9月20日-24日

調査実施主体:合同会社サーベイマイ

第1回調査期間:2011年4月27-29日

第2回調査期間:2011年11月4-9日

第3回調査期間:2012年4月13-17日

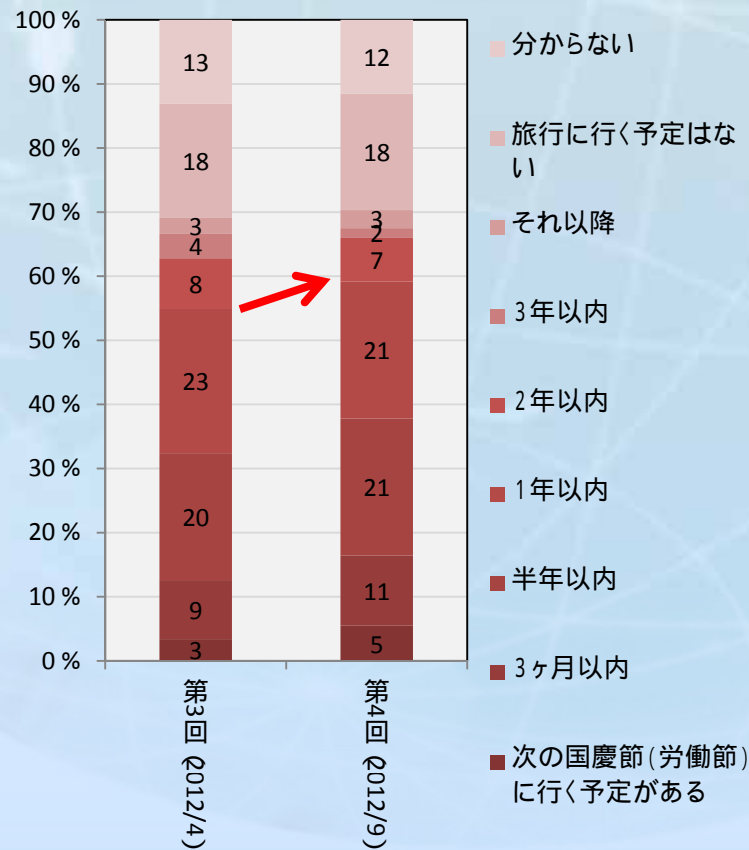
上記で回収したサンプルのうち、一部設問について比較。

日本に対する態度の変容

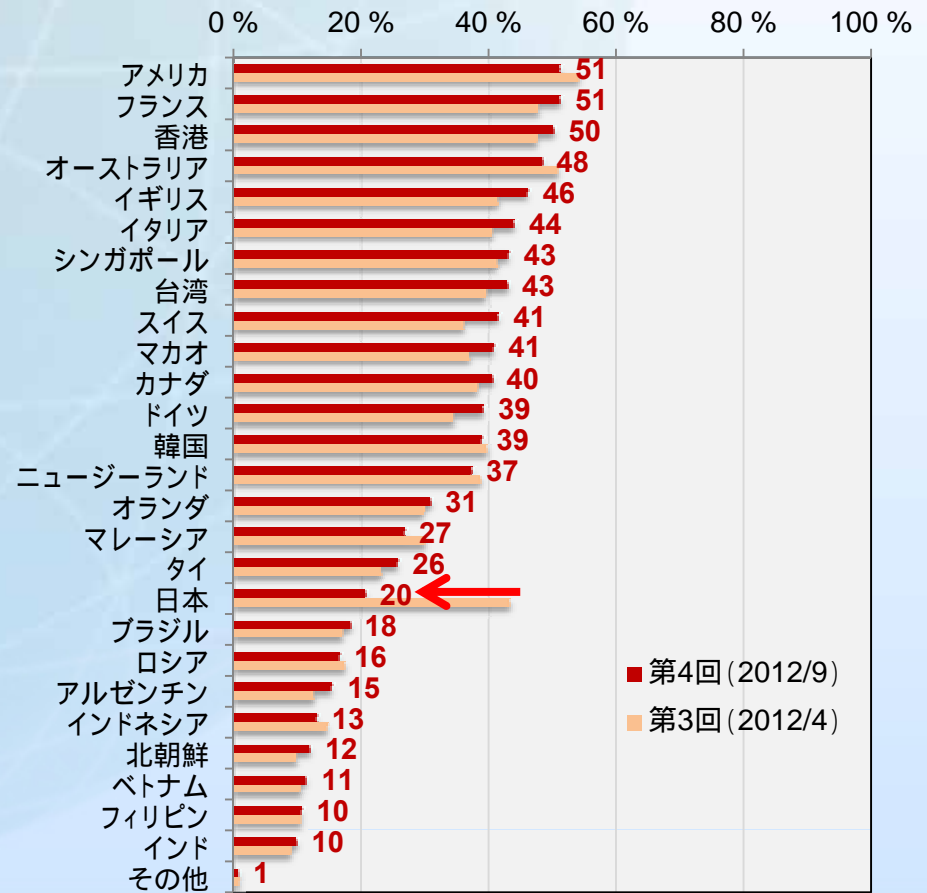
海外旅行の予定

1年以内の海外旅行予定は約6割で半年前から微増。
しかし渡航希望先として「日本」を上げる人が大幅減！

Qあなたは旅行にいつ頃行く予定がありますか？
（「海外旅行」のスコア、SA）

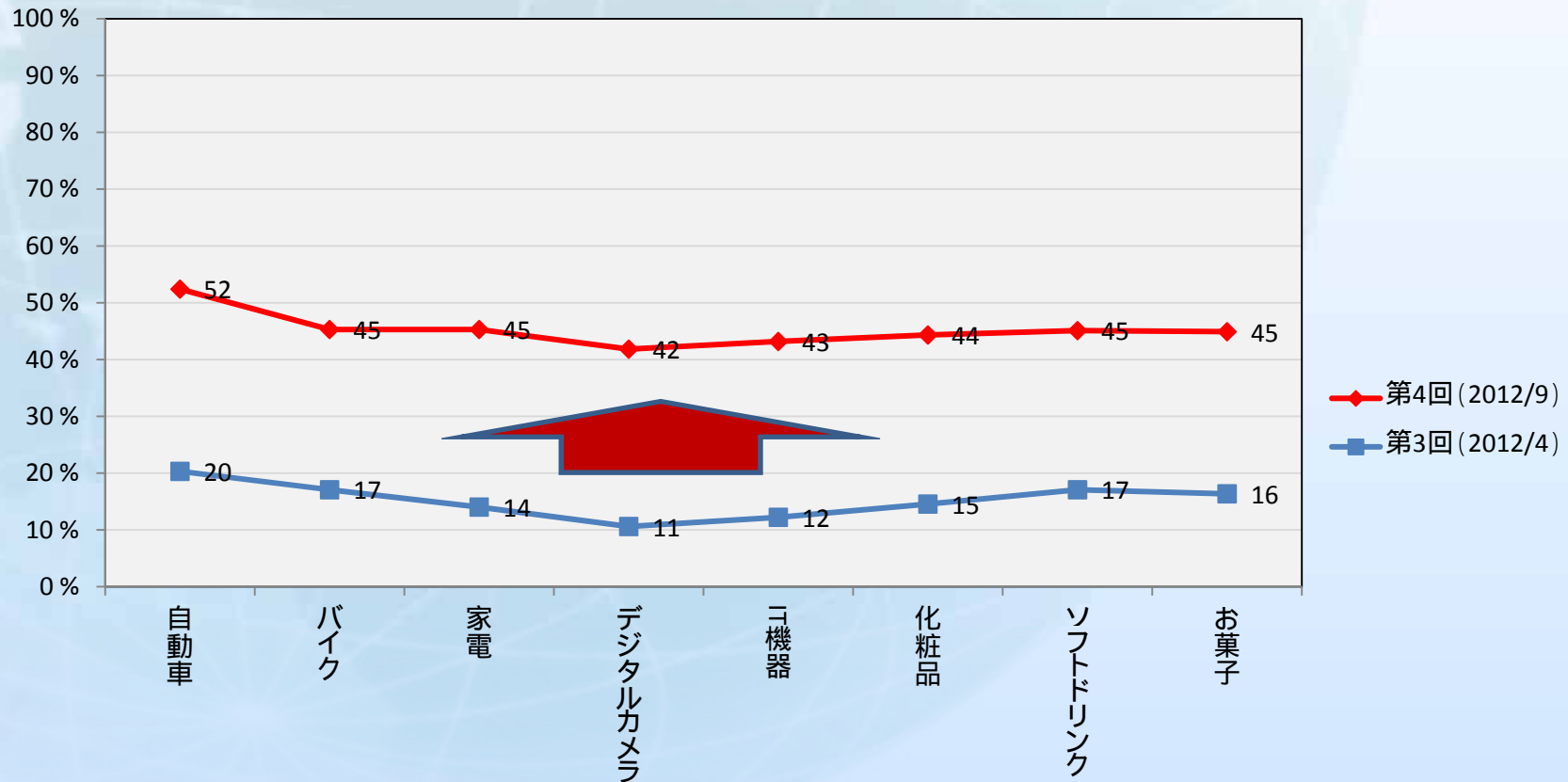


Qあなたが今後行きたい国をすべてお答えください。(MA)



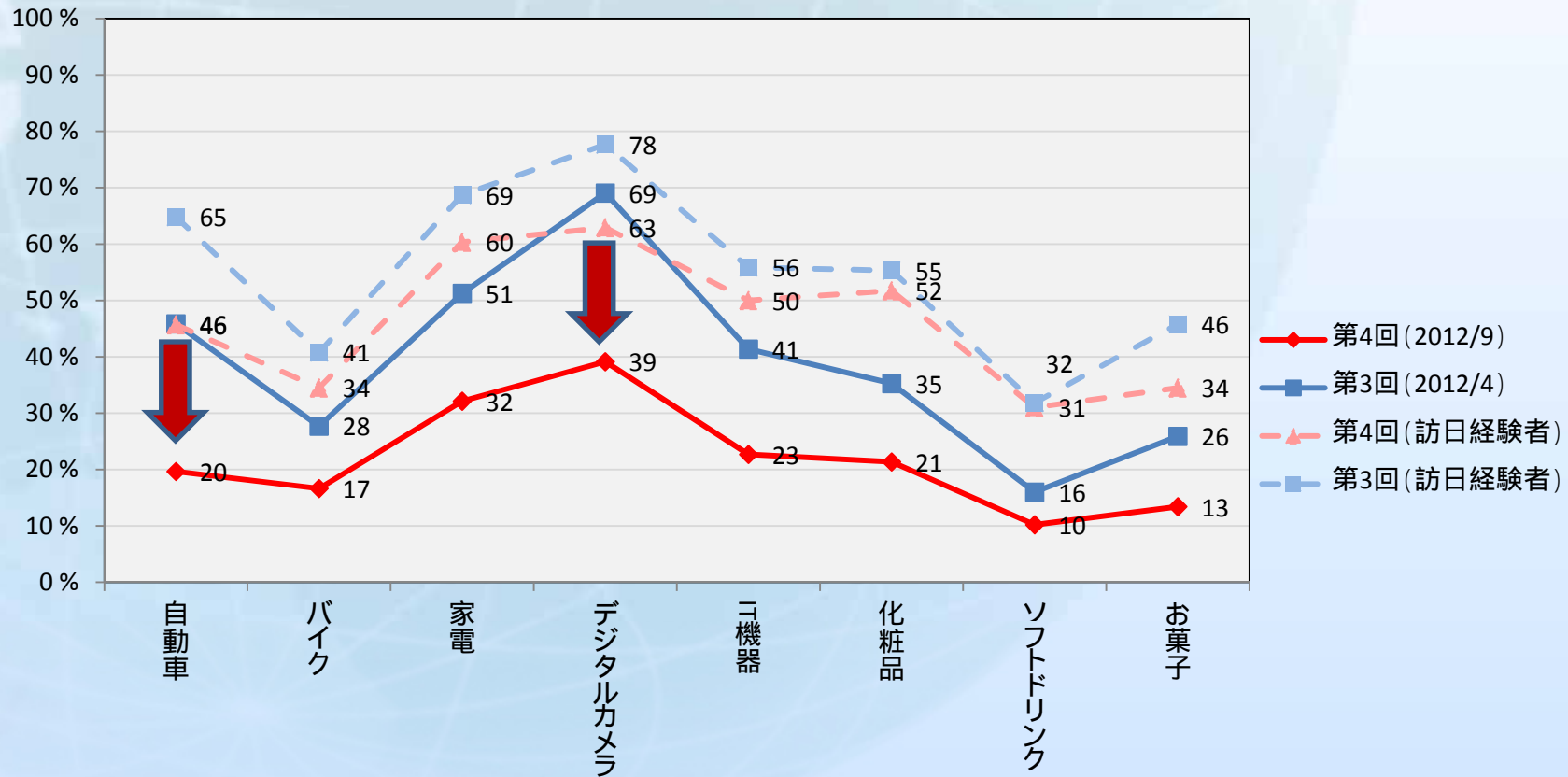
全カテゴリーで「日本製」を購入したくないが大幅増！
4 5割が日本製を買いたくないと回答。

Q では、以下の製品についてあなたが購入したくないと思う原産国をすべてお答え下さい。（「日本」のスコア、MA）



全カテゴリーにおいて「日本製」の購入意向が低下！
一方で、「訪日経験者」のみに絞ると、依然高い意向を維持！

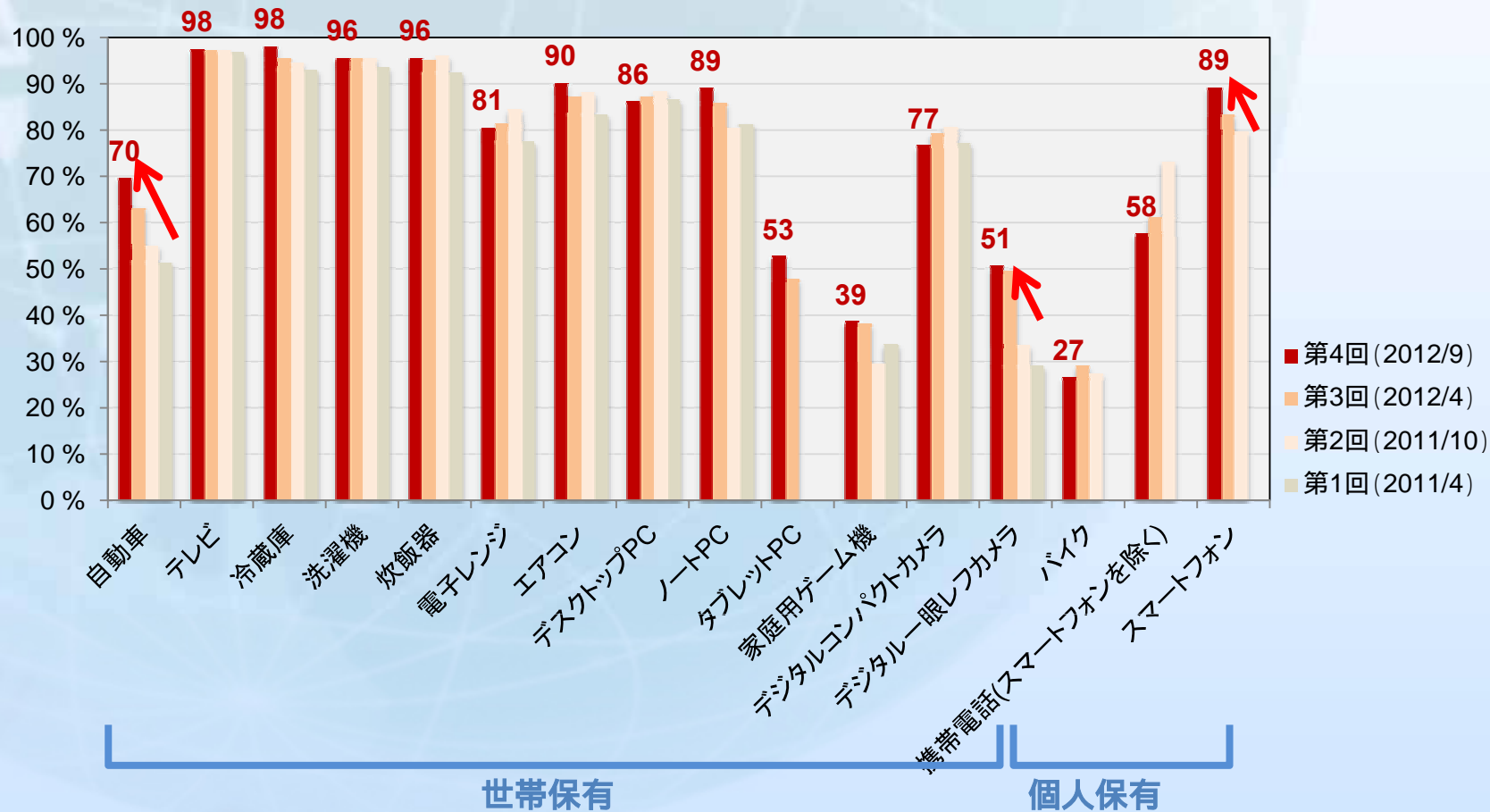
Q 以下の製品についてあなたが購入したいと思う原産国をすべてお答え下さい。（「日本」のスコア、MA）



定点調査本編

スマートフォン、自動車、デジタル一眼レフカメラの保有率が一貫して上昇している。

Q 以下の商品カテゴリーの中で、現在所有している物をお答えください。(MA)

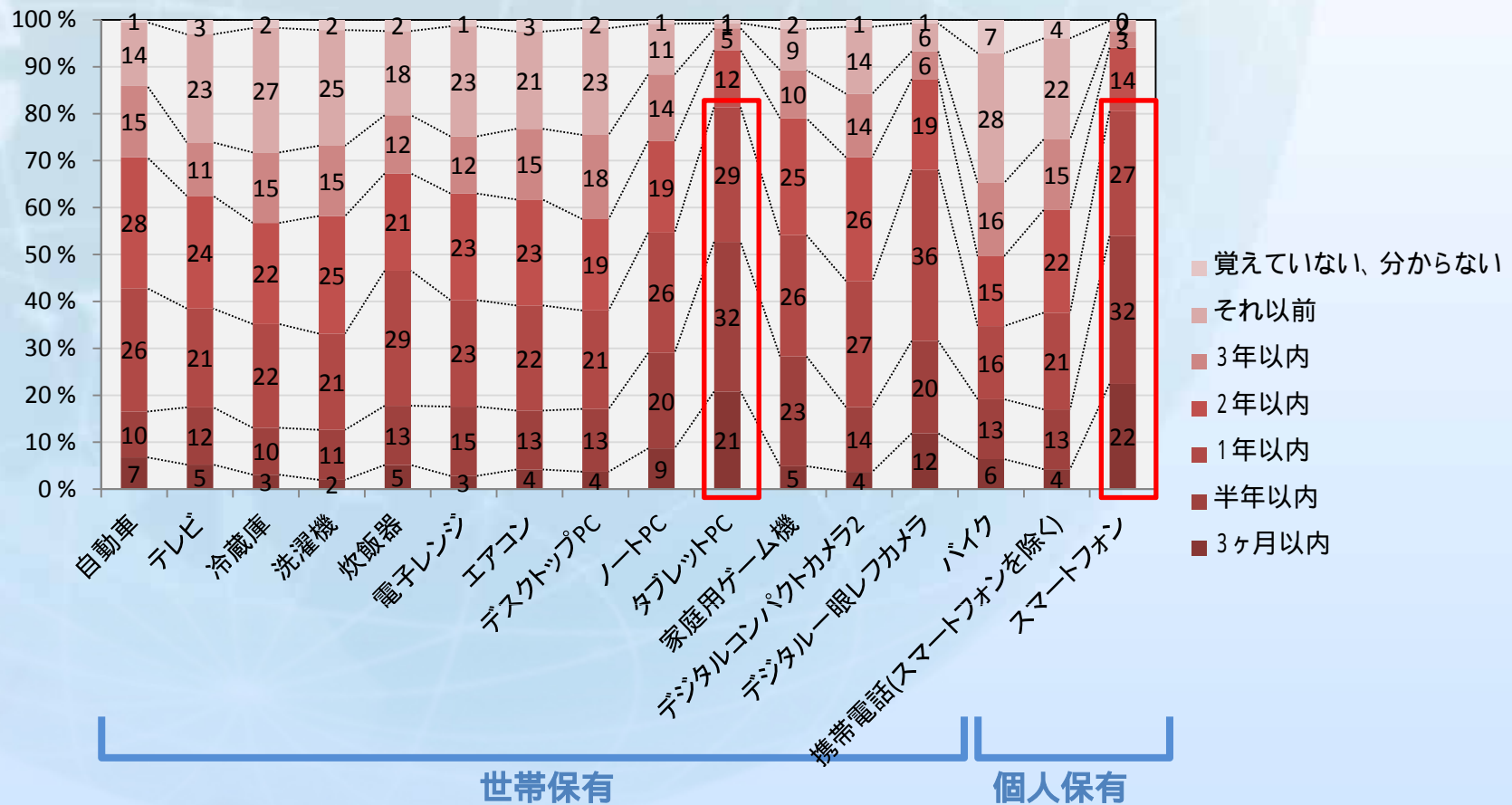


保有製品の購入時期

1年以内の購入者が多いのは、タブレットPC、スマートフォン。

Q 以下の保有している商品について、いつ頃購入しましたか。(SA)

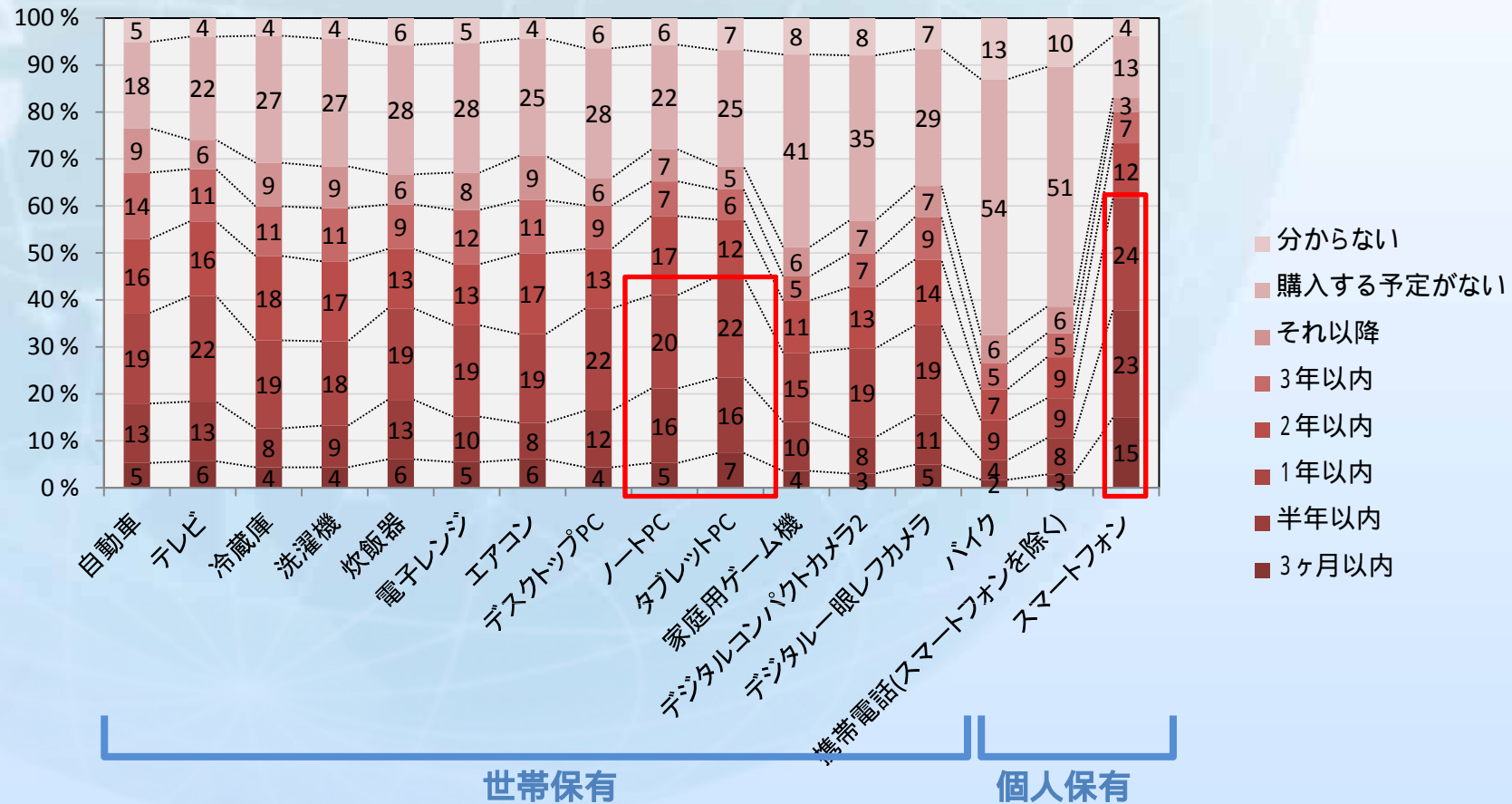
保有者ベース



製品の次回購入時期

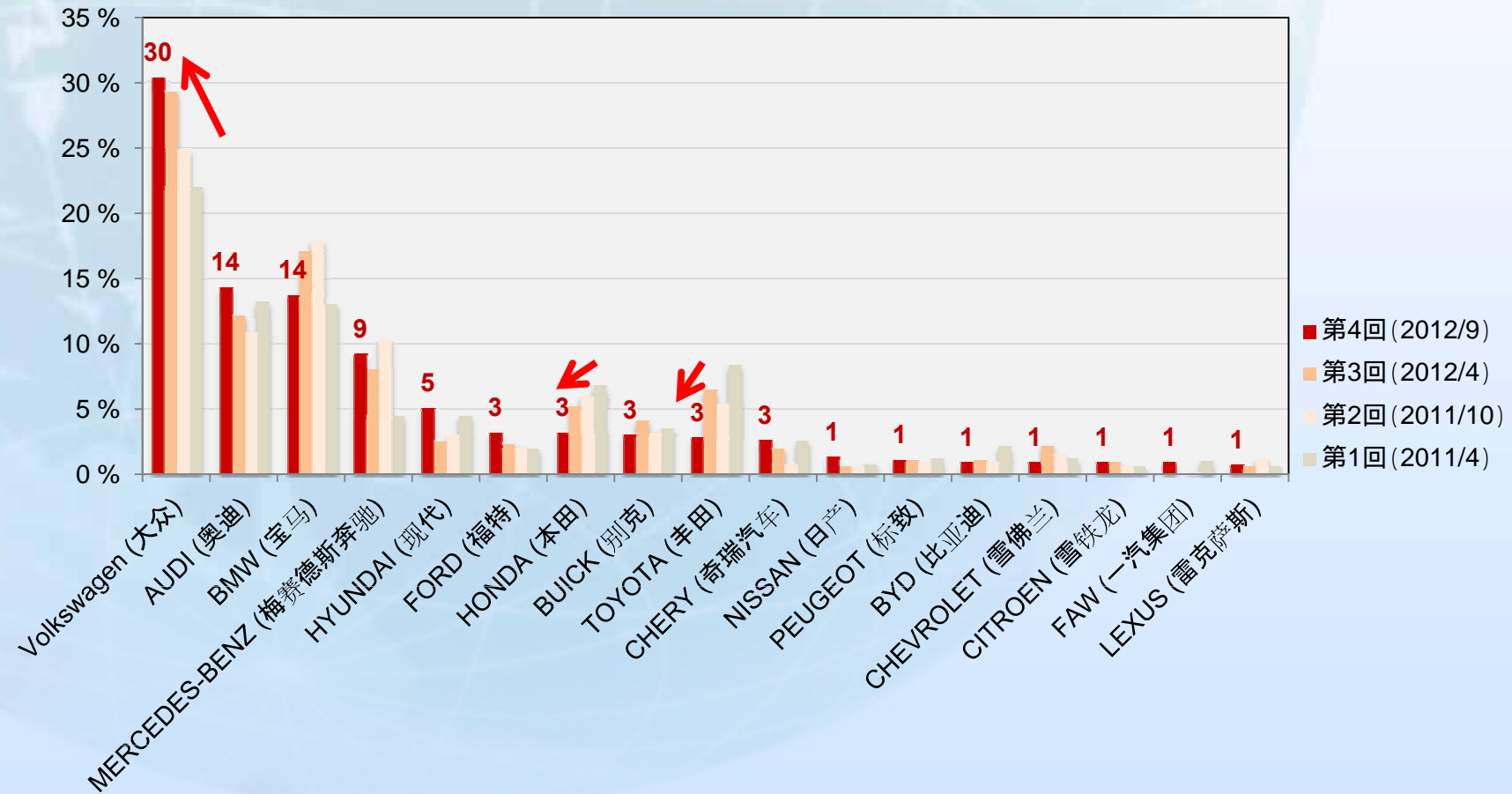
1年以内の購入意向が高いのはスマートフォン、ノートPC、タブレットPC。

Q 以下の商品について、次回いつ頃購入すると思いますか。(SA)



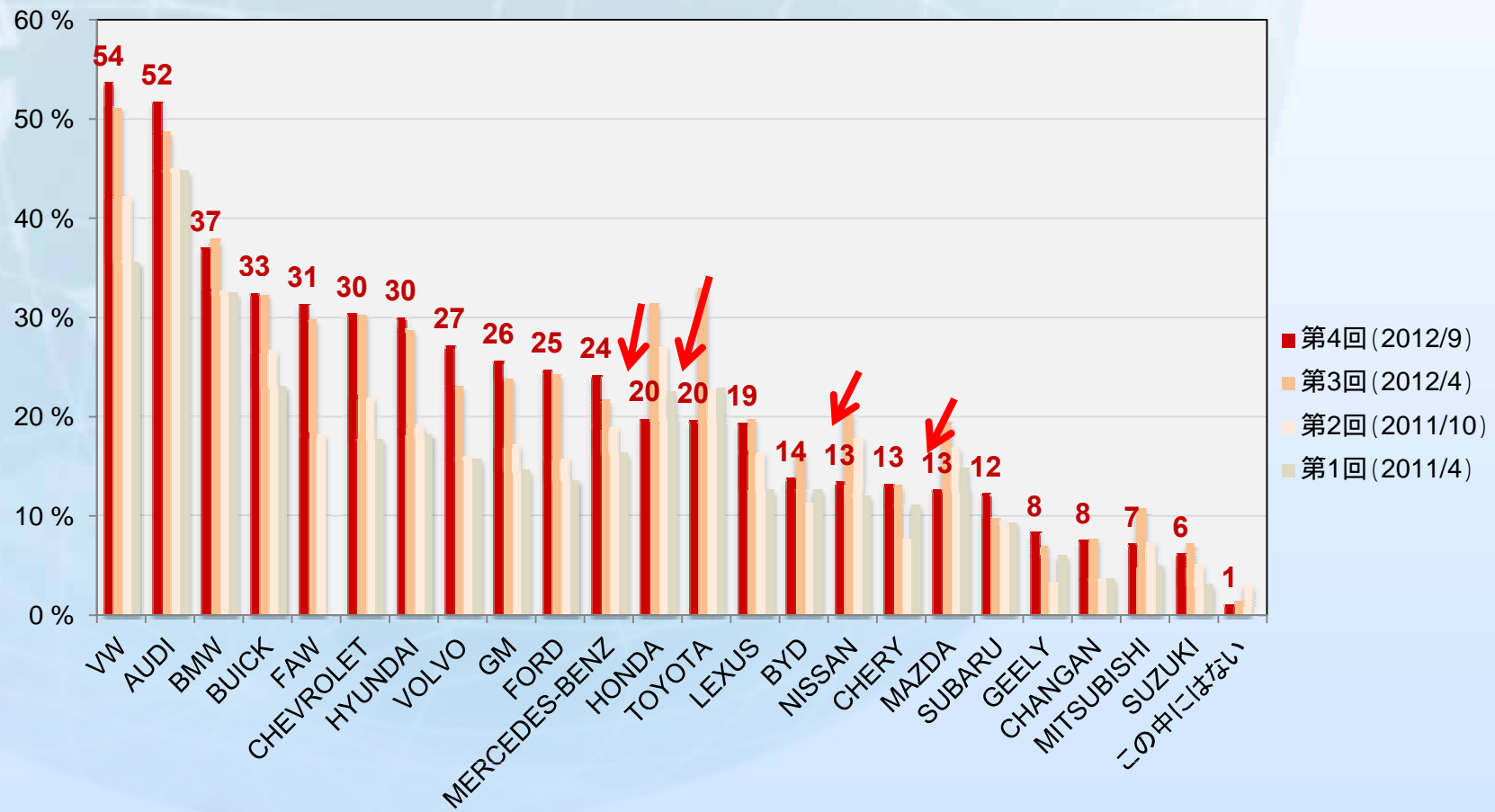
ブランド純粹想起ではトップのVWのスコアが伸びている。
一方ホンダ、トヨタはスコア減。

Q 自動車のブランドで思い浮かぶものを3つまでお答えください。(第一想起、OA→SA)



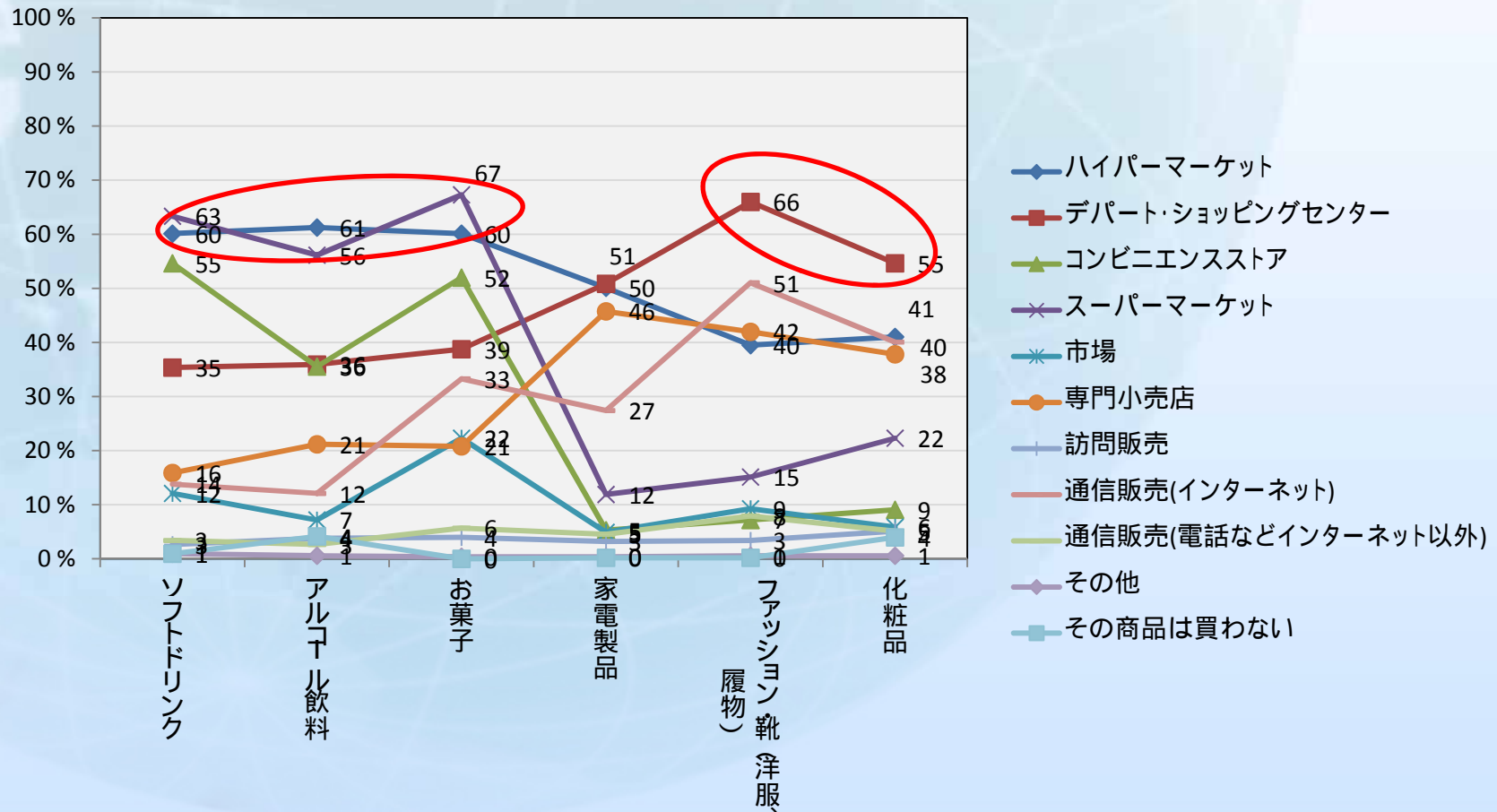
日系ブランド全体、特にトヨタ、ホンダが意向スコアを落としている。

Q それでは以下の自動車ブランドで、購入したいものをお答えください。(MA)



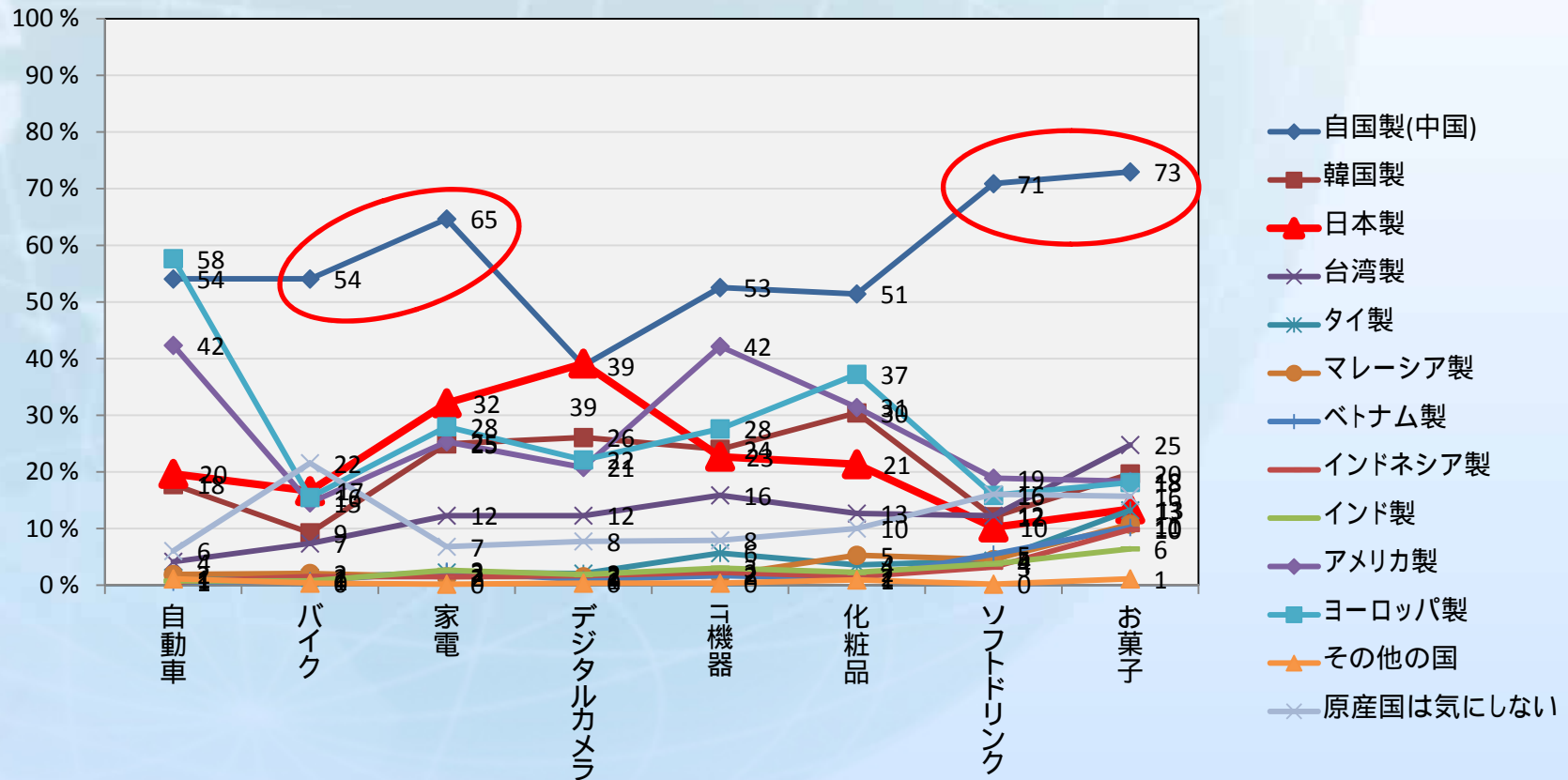
食品系はスーパー/ハイパーマーケット、ファッション・化粧品はデパート/SCで購入する人が多い。

Q あなたが以下の商品で普段よく購入される場所をすべてお選びください。(各MA)



日本製品の購入意向が低下した結果、
相対的に国産志向が高い状態になってきている。

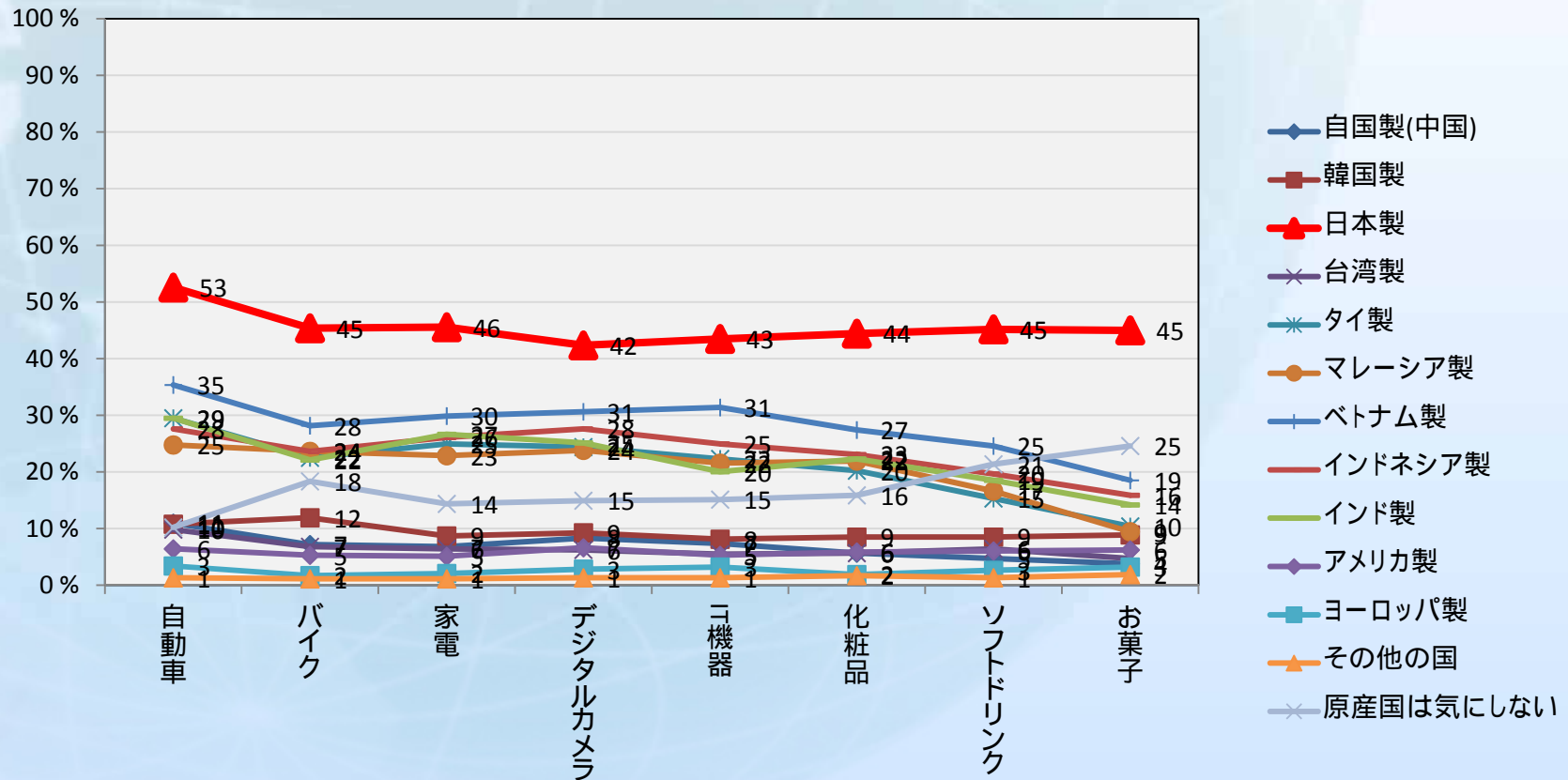
Q 以下の製品についてあなたが購入したいと思う原産国をすべてお答え下さい。(各MA)



商品ごとの購入非意向生産国

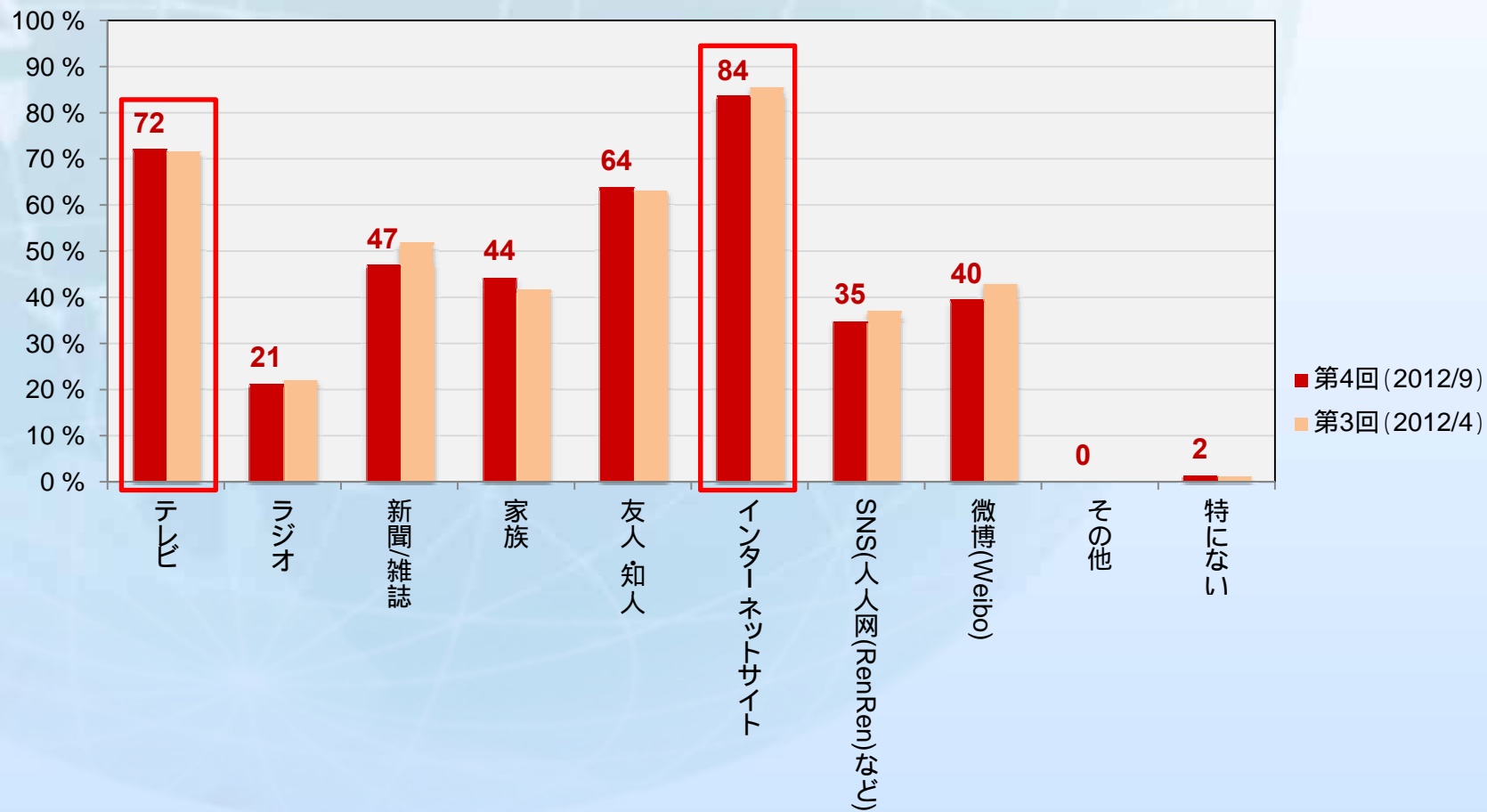
購入したくない生産国としては、現時点では日本製が最上位。

Q では、以下の製品についてあなたが購入したくないと思う原産国をすべてお答え下さい。(各MA)



重視している情報源は、インターネット&テレビ。

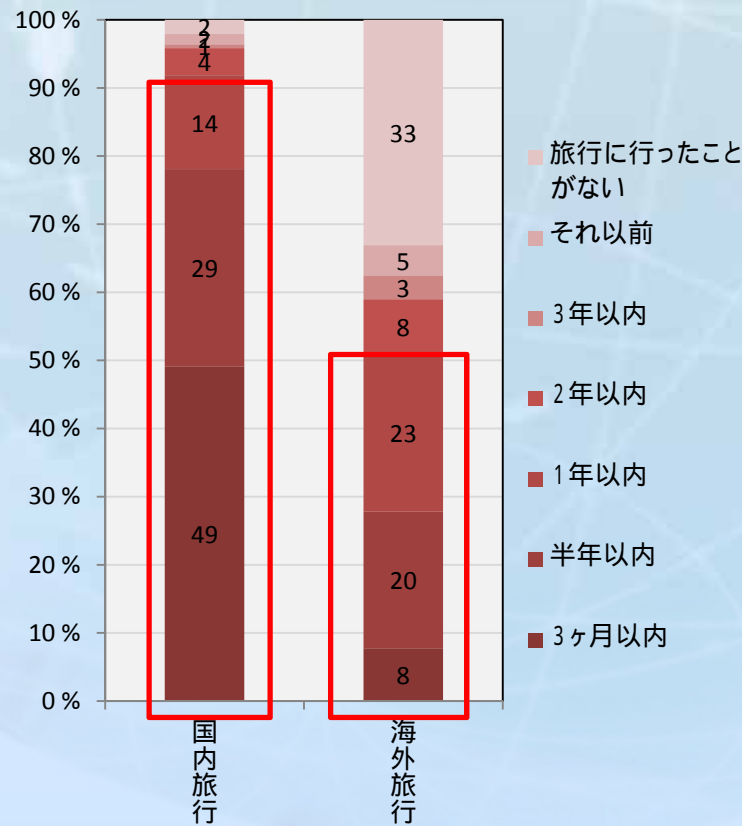
Q あなたが普段見聞きしている情報源の中で、重視しているものは何ですか。(MA)



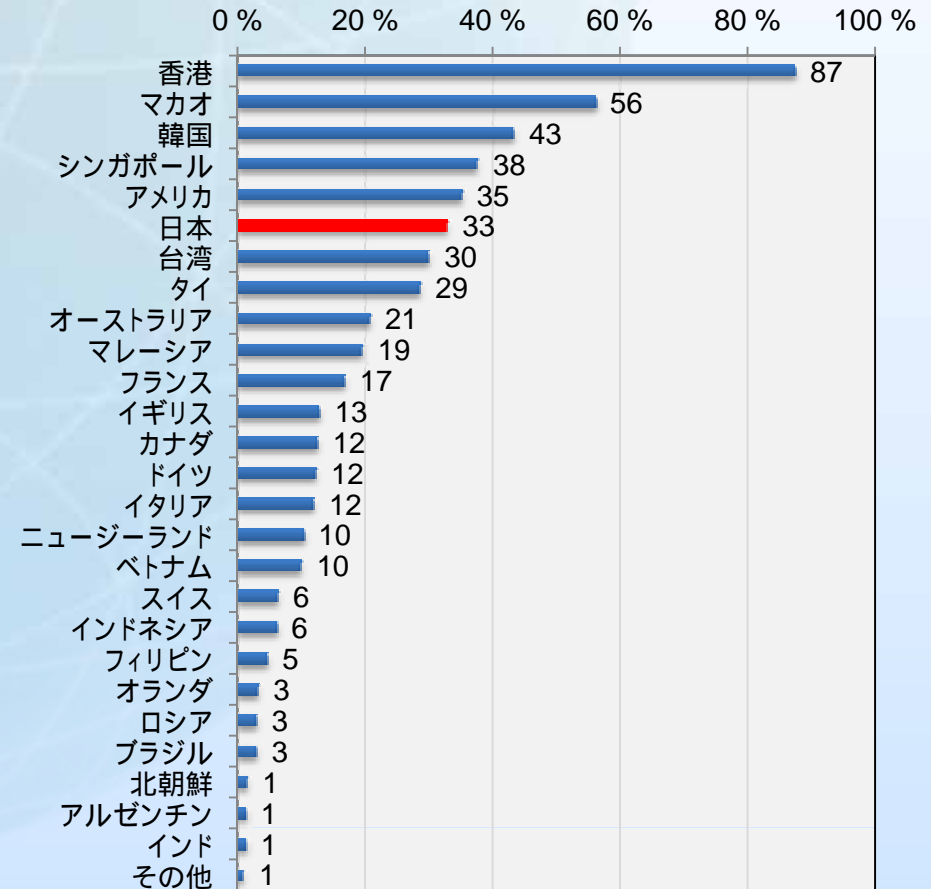
旅行経験

1年以内の旅行経験ありは、国内9割、海外5割。
海外旅行の渡航先は、香港、マカオ、韓国が多い。

Q あなたは旅行にいつ頃行ったことがありますか？
(各SA)



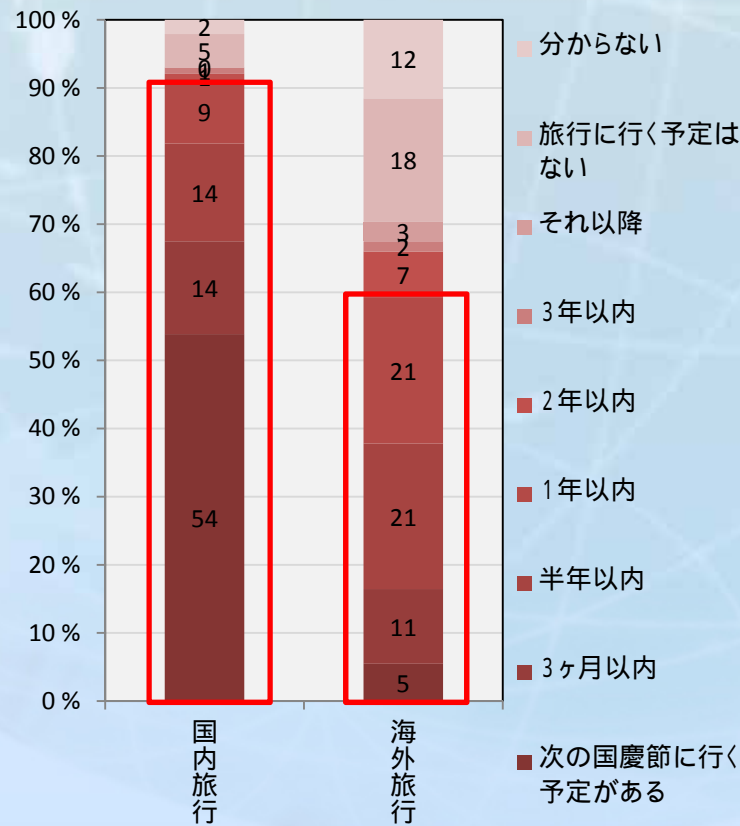
Q 海外旅行であなたがこれまでに行ったことがある国/地域をすべてお答えください。(MA)



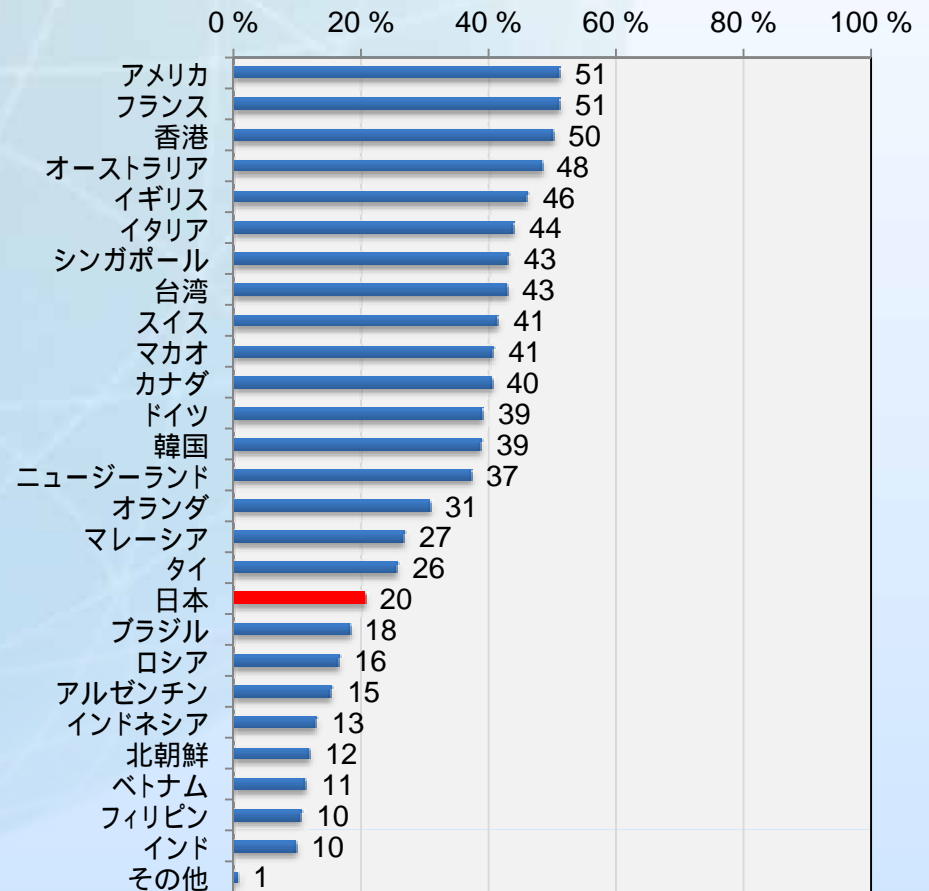
旅行の予定

1年以内の旅行予定は、国内9割、海外6割。
渡航希望先はアメリカ、ヨーロッパ、オーストラリアと多様化。

Q あなたは旅行にいつ頃行く予定がありますか？
(各SA)



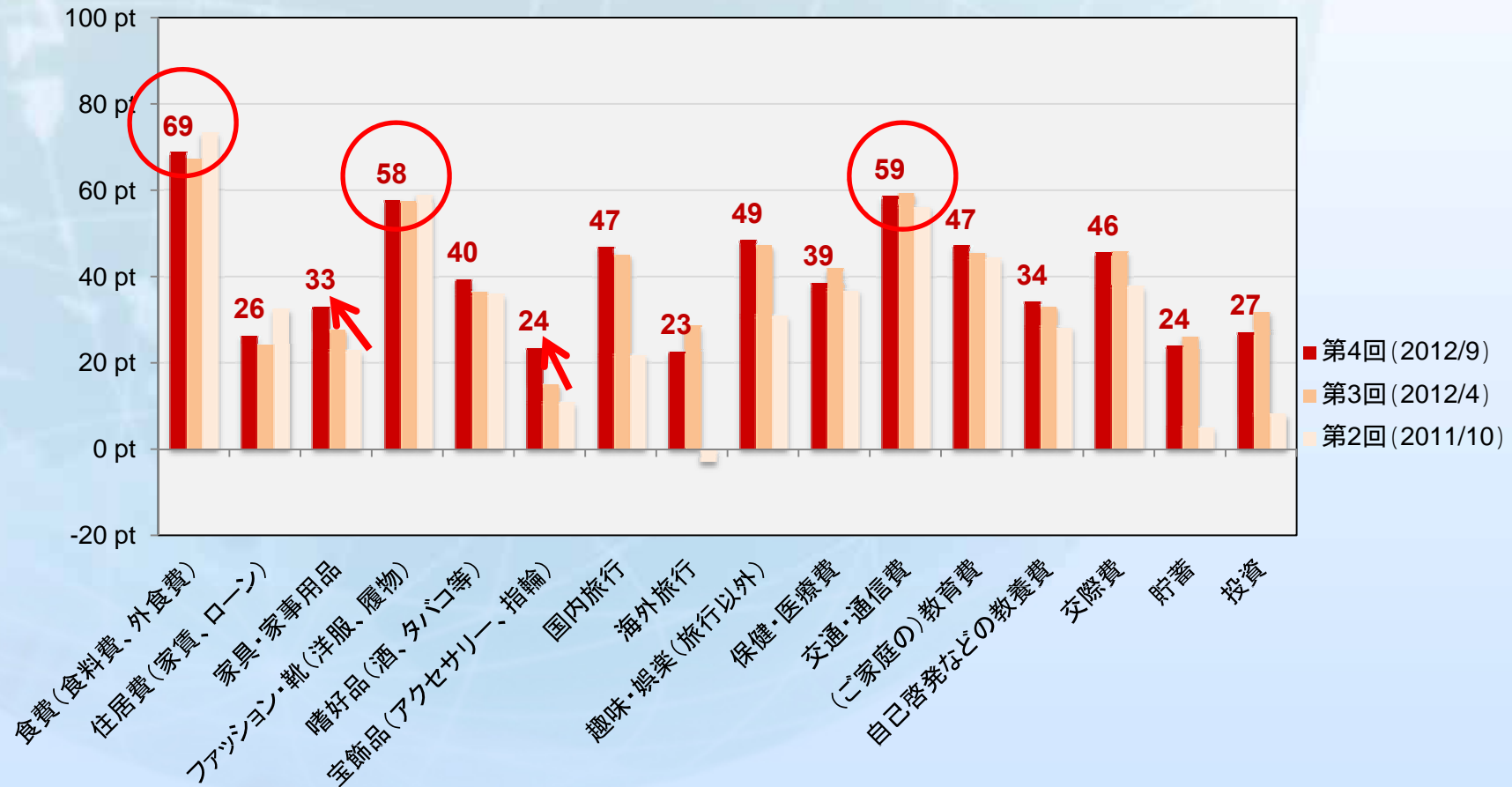
Q あなたが今後行きたい国/地域をすべてお答えください。(MA)



支出増減指数(昨年との比較)

昨年と比べ支出が増えたのは、食費、衣類、交通・通信費。
家具や宝飾品の指数が、1年前から一貫して上昇してきている。

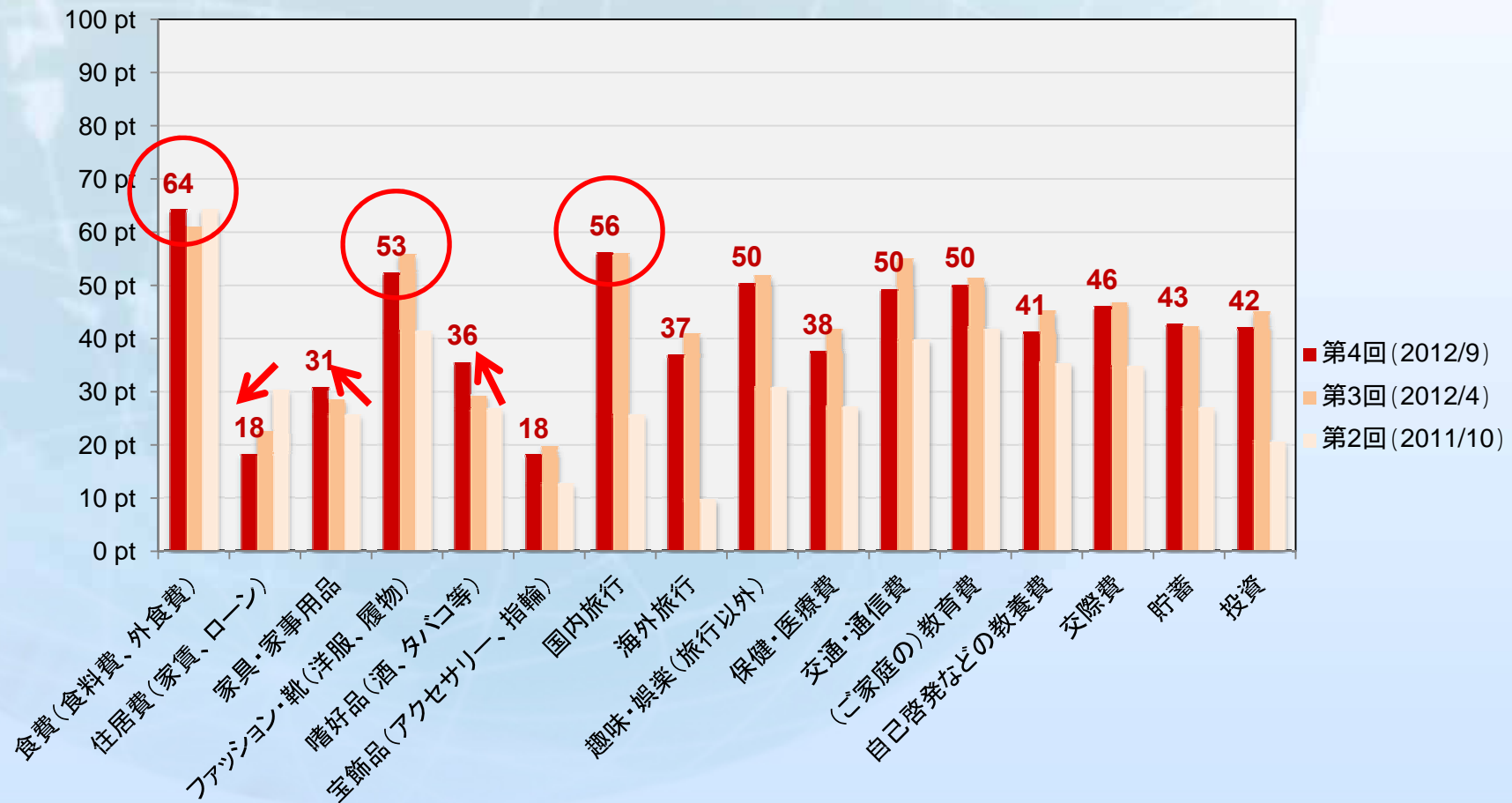
支出増減指数 昨年と比べ「増えた」 - 「減った」



支出増減指数(来年の見込み)

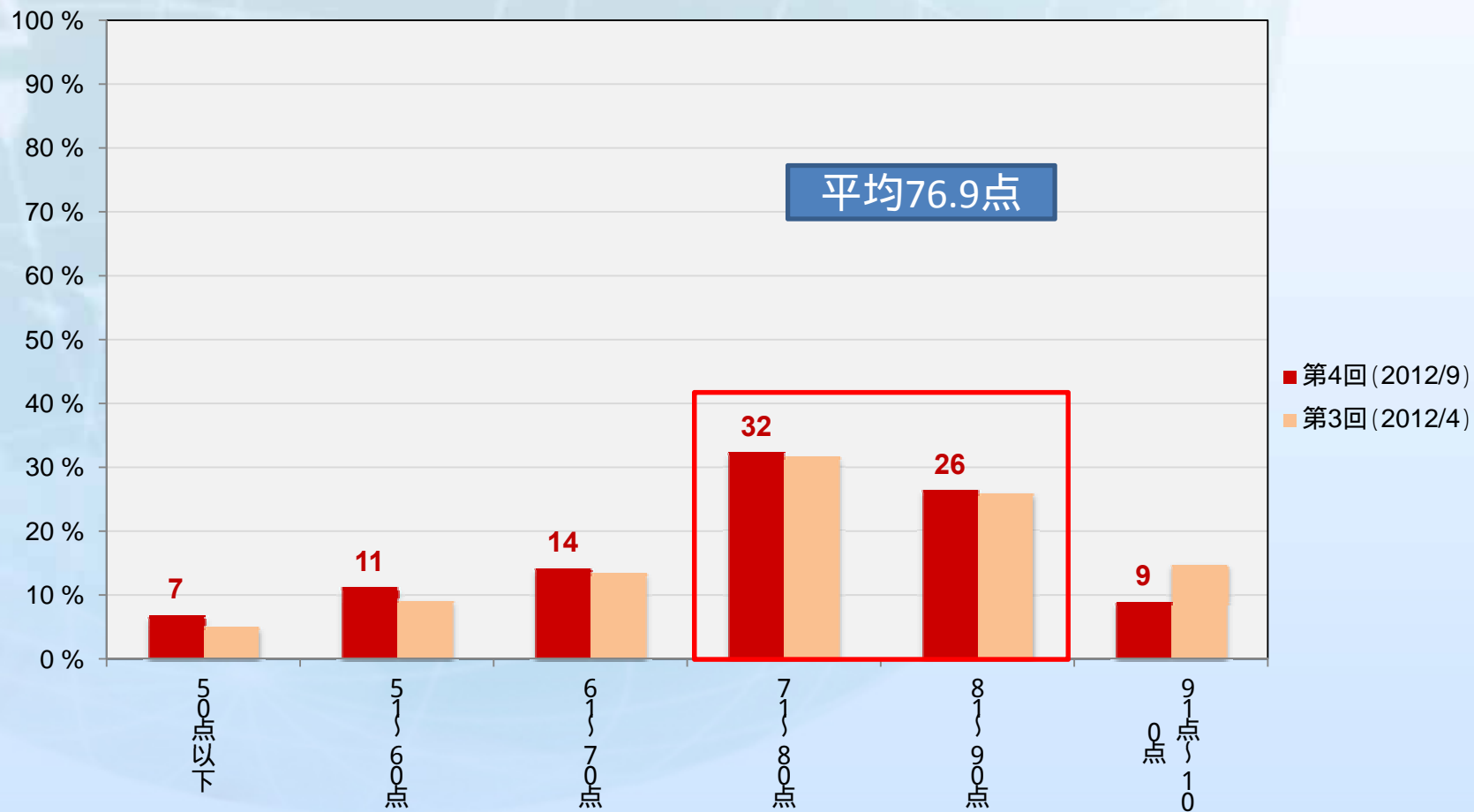
今年より支出を増やしたいのは、食費、衣類、国内旅行。
家具や嗜好品の指数が、1年前から一貫して上昇してきている。

支出増減指数 来年の支出が「増える」-「減る」



幸福度の点数として71 - 90点が約6割を占める。

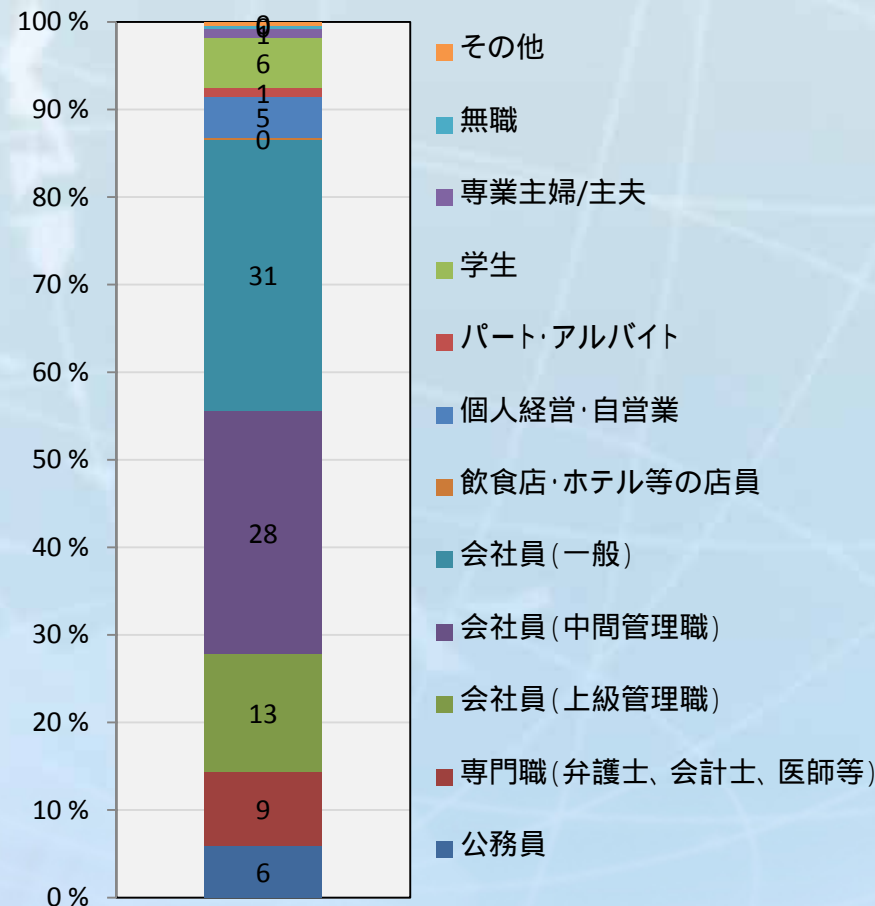
Q 現在のあなたの幸福度をお答え下さい。100点を満点としてお答え下さい。(SA)



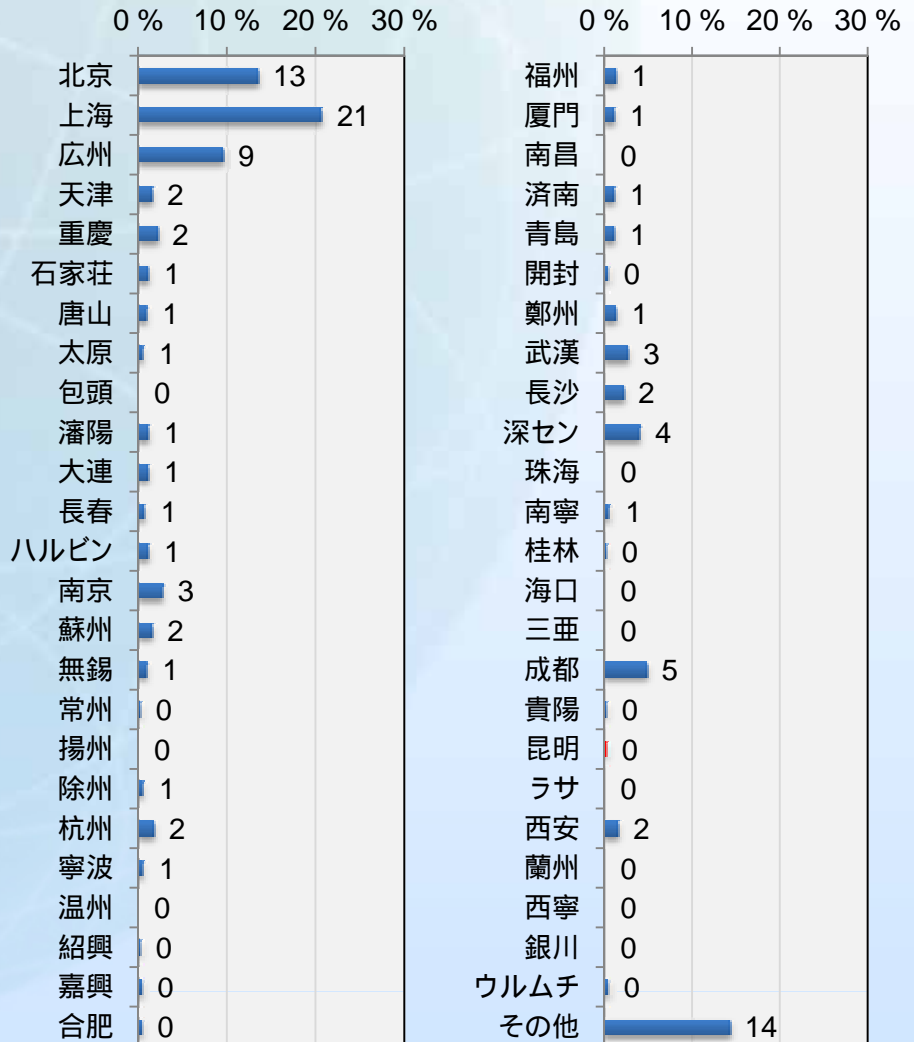
属性データ

職業

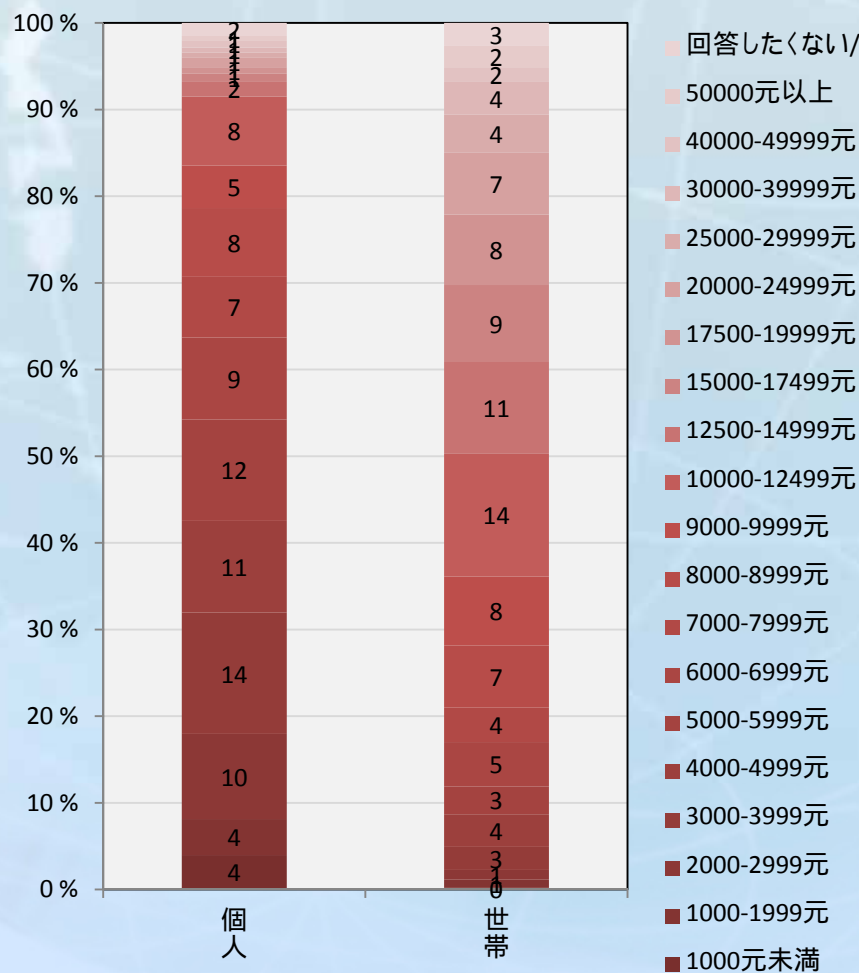
F 職業(SA)



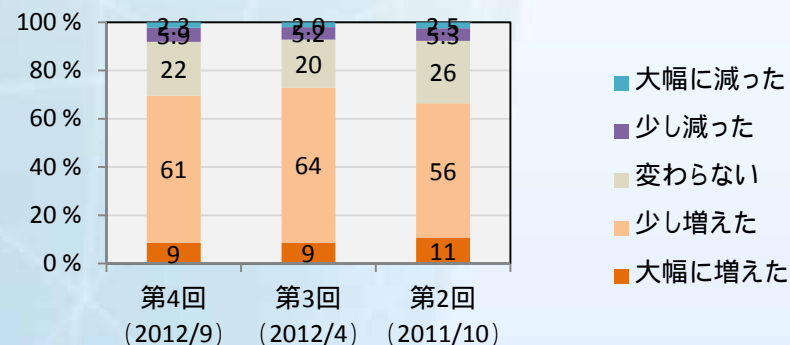
S 居住地域(SA)



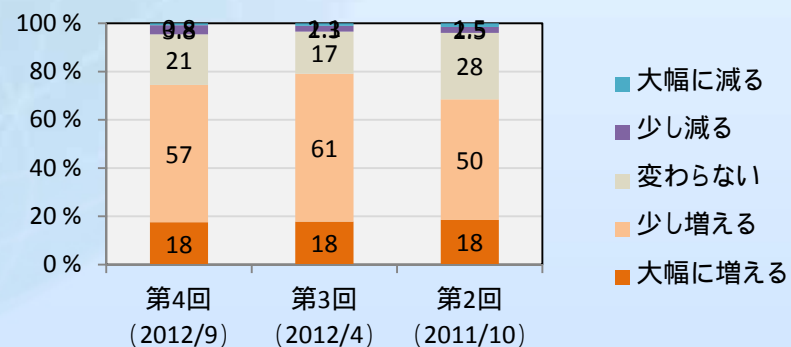
F 月収(各SA)



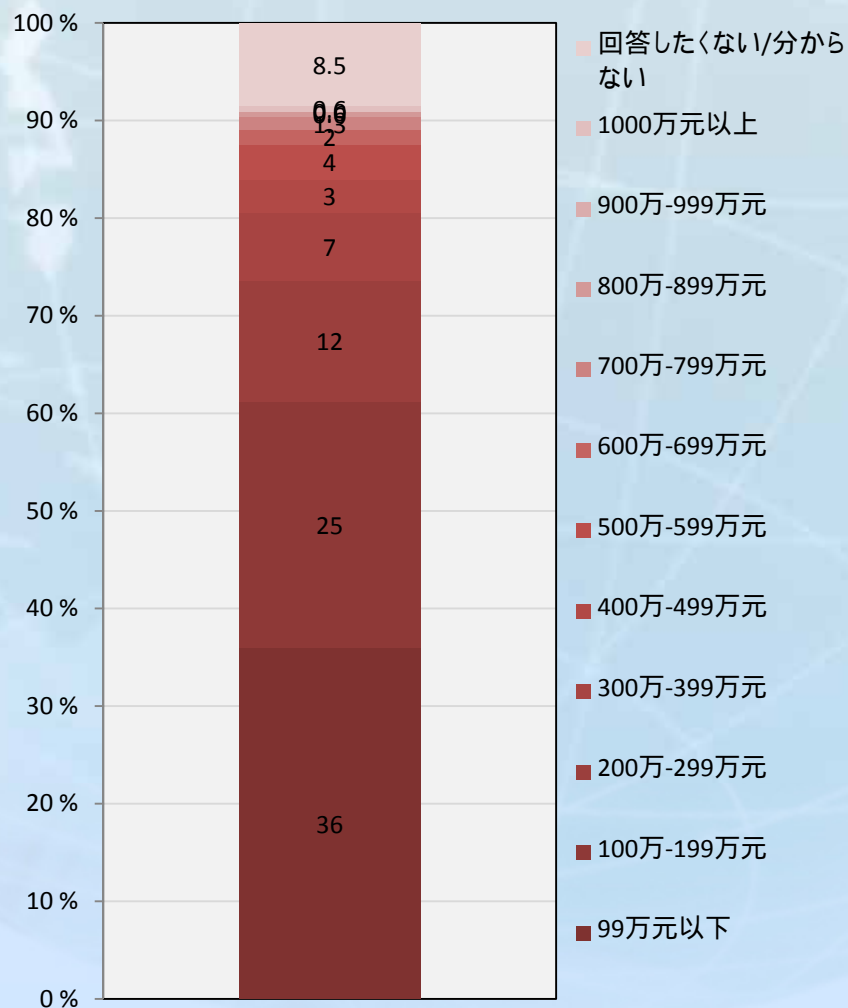
F 昨年と比べ、今年の収入(月収)は増えましたか。(SA)



F 来年の収入(月収)は増えると思いますか。(SA)



F 保有不動産の評価額(SA)



F 総資産額(SA)

